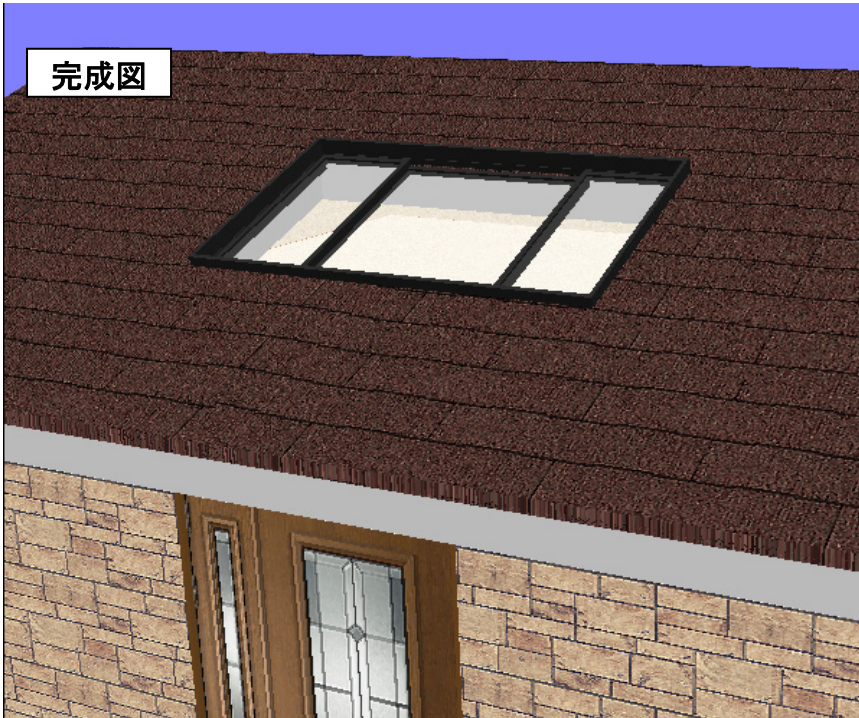
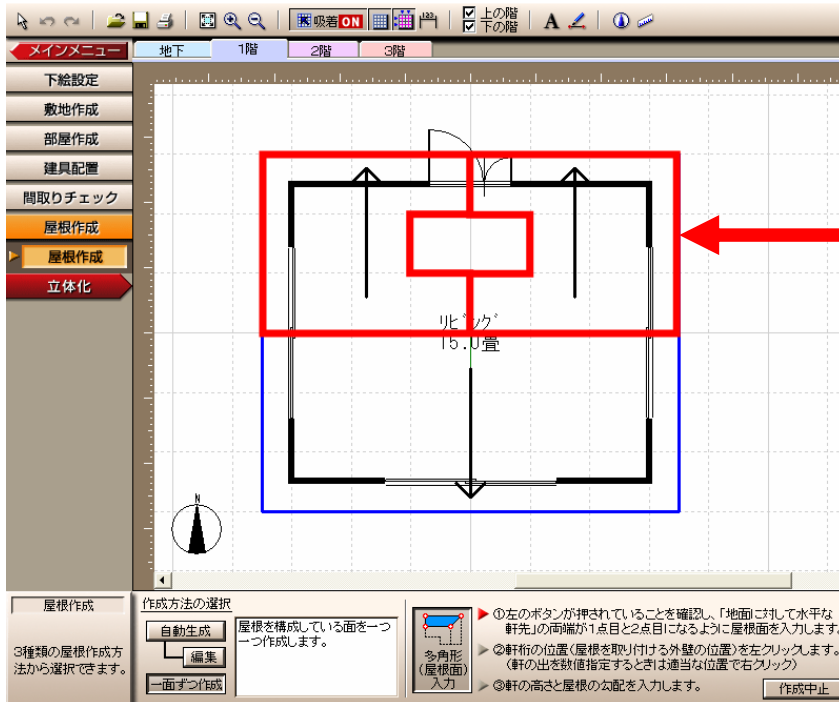


◆屋根に開口部を作成する◆



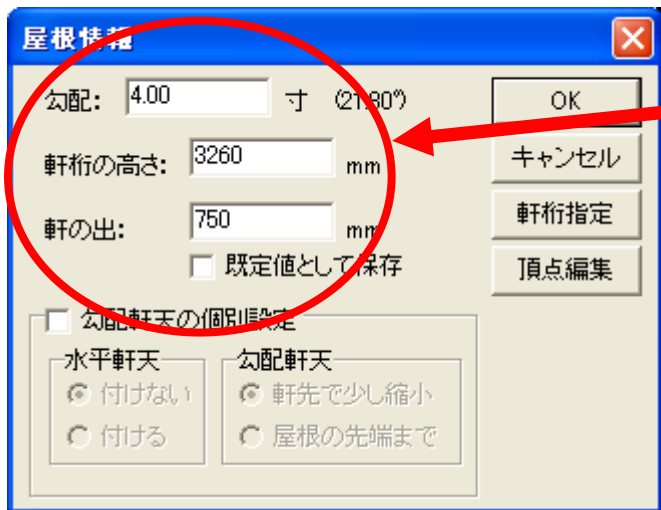
3Dマイホームデザイナー PRO Version 3では、間取り画面で一面ずつ屋根を作成することが可能です。その機能を利用して、立体化後に開口部があるような屋根を表現することが可能になります。3D画面で天窗などを配置する際には便利な方法です。

①ナビの[屋根作成]から[一面ずつ作成]を選択し、[多角形入力]ボタンをクリックします。開口部を作成したい部分を「コの字型」に囲むようにして屋根を作成し、立体化します。



②立体化した際に開口部の高さがずれないように、「コの字型」に作成した2つの屋根をダブルクリックして「屋根情報」を表示し、[勾配]・[軒桁の高さ]・[軒の出]を調節します。

※この作例では、切妻屋根を作成していますので、作成した2つの屋根の[勾配]・[軒桁の高さ]・[軒の出]は同じに設定しています。



屋根の形状に合わせて変更する。

③開口部が作成されて立体化されます。

テクスチャの変更は、ナビの[外壁屋根材設定]ー[屋根材設定]を選択し、テクスチャをドラッグ&ドロップして変更できます。



開口部に天窗を作成する場合、開口部を作成した天井に「ガラス色」などを塗り、部屋の天井部分を透明にするなどして対応していただく必要があります。

◆ガラス色の設定方法◆

- ①ナビの[内装材設定]ー[天井材を貼る]を選択し、開口部を作成した部屋があるフロアタブを選択します。
- ②左下の色パレットから[色追加]を選択し、全てのパラメータを0にした色を作成します。
- ③作成した色を天井に貼り付けると、天井が透明になりますので、天窗を配置しても天井が邪魔になることはありません。